

# 鳥獣センター通信

## 鳥獣センターが設置されました

野生鳥獣による農林作物等の被害は、直接的な被害だけでなく、生産意欲の減退や作付断念などの影響を含め、極めて深刻な問題となっております。

このため、県では平成22年度から、「鳥獣被害対策緊急プロジェクト」を立ち上げて、全庁をあげて被害対策に取り組んでいます。その一環として、今年4月に美郷町の宮崎県林業技術センター内に「鳥獣被害対策支援センター（鳥獣センター）」が設置されました。

開所式  
副知事と  
環境森林部長  
による看板設置




鳥獣センター  
執務室の風景

**（田原センター長）**  
4月にスタートして以来、県内各地で講演会や研修会等を開催しています。是非皆さんも参加して下さい。



**（井上顧問）**  
獣害対策とは餌付けを進めてしまふ畑の側の欠陥を改善しながら良品多収穫を実現すること。わかってやれば簡単、簡単。



**（猪本主査）**  
被害対策が進むことで、農林家が元気になる、地域が活性化できると思っています。そのお手伝いができるように、がんばります。



**（山本主査）**  
鳥獣被害対策は初めてですが、農家の皆さんが丹精こめて作った作物等が被害にあわないよう、がんばっていきます。



### 鳥獣センターは何をしますところ？

**鳥獣センター3本の柱**

- 被害対策の技術的支援
- 人材の育成
- 被害対策に関する調査・研究

鳥獣センターではセンター長と2名の専任職員が常駐しています。

また、鳥獣被害対策の第一人者である井上雅央氏を顧問に迎え、県内各地域の実態等を踏まえた、よりきめ細やかでより効果的な被害対策を技術面で支援していきます。

被害対策に関する問合せ  
西臼杵支庁及び各農林振興局  
各市町村 各農協 各森林組合 等

# これならできる鳥獣被害対策 (第1回)

これまで県内各地域で捕獲や侵入防止柵の設置等が行われてきたにも関わらず、「ここ数年、被害は増加傾向にあります」。

これは、被害が増えた一番の原因を知らずに対策を行ってきたためです。

そこで、「**これならできる鳥獣被害対策**」と題して鳥獣被害対策の基本を連載していきます。

初回は、「なぜ野生鳥獣による被害が増えたか」です！

鳥獣被害対策で最も重要なのは**なぜ被害が増えたのか**その理由を知ることです。

理由が分かれば、畑の守り方も柵の張り方も変わってきます。

では何が原因で、野生動物による被害が増えてきたのでしょうか？

それは集落が**野生動物の餌付けに成功した**だけのことです。

それなら、対策は餌付けをやめる事ですよ。

そこで、皆さんは、誰が、好きこのんで野生動物の餌付けなんかするかと感じると思います。

そうですね！誰もが、好きこのんで餌付けをしている訳ではありません。

そこで問題になるのは、「**無意識に餌付けをしている**」＝**無自覚の餌付け**」をしていると言ふことなのです。

次回は、無自覚の餌付けについてお話をしていきます。(次号へ続く)



## 侵入防止柵の知恵袋 (第1回)

～ その畑「**守れる畑**」になってますか？ ～

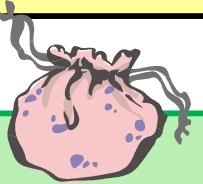


写真2

写真1

農林家の皆さんと話をする中で、「電気柵・ネット柵をしたけど侵入されたい」と言う話を良く聞きます。

見てみると、「あーこれでは入られるなあ」という柵が多く見られます。

そこで、「**侵入防止柵の知恵袋**」と題して、侵入防止柵の効果的な設置について連載していきます。

第1回目は、「**守れる畑**」と「**守れない畑**」についてお話します。

どんな柵を設置しても「**守れる畑**」になっていないと、どんな立派な柵を設置しても守れません。

まず、「**守れない畑**」とはどんな畑でしょうか？

歳を取って、十分に管理ができないほど大きな畑  
脚立を使わないと、管理できない果樹園

畑の外にまで、作物がせり出だしている畑(写真)

などがあげられます。

「このような畑は、柵をしても、柵の管理に使える時間の余裕もなければ、高すぎて囲うこともできず、あげくの果てには柵の外に作物が実り、守るどころか野生動物を呼び寄せてしまっています。

それでは、「**守れる畑**」とは、どんな畑でしょうか？

しっかりと管理できる面積の畑。

低樹高にするなど、管理しやすく、守りやすい畑

畑の周辺は作物を植えな  
い畑(柵から1m程度)

歳をとっても楽に作業ができる畑

などがあげられます。

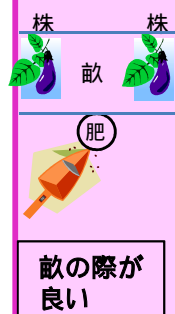
「このような畑は、作業が楽で、時間的余裕がでて、栽培に時間がかかれるので良い作物がとれるようになり、**作業に行くのが楽しい畑**になります。

## 鳥獣被害対策のワンポイントアドバイス

**サルに強いナス作り**

家庭菜園でもお馴染みのナスですが、肥培管理が悪いと根張りが悪いとサルに株ごと引っこ抜かれてしまいます。そこでサルに強い栽培方法をお教えします。

ナスは追肥で育てる  
追肥のタイミングは、雌しべが雄しべより短くなる前に行つて。  
追肥は、株間に穴を開けて埋める



## 野生動物の基礎知識～サル編～

縄張りを持ち群れを形成  
群れの大きさは数匹～50頭程度

群れは、雌と小ザルの母系集団及び、それを取り巻く他群からの参入雄

安全な場所で排泄する  
もし集落で排泄をしていたら...

集落は安心できる場所  
所 早急な対応を！  
明るい時間に活動して  
夜は活動しない

自分は人間と同じで夜はよく見えていない